

# 五反田ジャーナル

五反田図書館

2025年冬号

発行：五反田図書館



## ティーンズビブリオバトル開催！ 熱い思いを共有！

2025年11月30日（日）、ティーンズ書評バトルビブリオ部門が大崎中学校にて開催されました。

6名のバトルーたちがおすすめの本を手にし、熱い戦いを展開。激しい接戦を制したビブリオ部門チャンピオンをはじめ、投票で選ばれたPOP部門チャンピオン、POP部門特別賞の3人が表彰されました。また、今回はインフルエンサーのけんご@小説紹介さんによるスペシャルトーク、SEGA SUMMY LUXさんと品川女子学院ダンス部によるダンスパフォーマンスという豪華ゲストのステージを実施、盛況のうちに幕を閉じました。

### ビブリオ部門チャンピオン作品

#### 『君のクイズ』

おがわ さとし

小川 哲 著 / 朝日新聞出版

913.6/オ

クイズ番組の決勝に出場した三島玲央は、対戦相手が問題が読まれぬうちにボタンを押し正解し、優勝を果たすという不可解な事態を訝しむ。決勝を1問ずつ振り返る三島はやがて…。

(\*内容紹介はTRC MARKを引用)



### POP部門チャンピオン作品



#### 『爆弾』

ご かつひろ

呉 勝浩 / 著 講談社

913.6/コ

都民1400万人を人質にとる無差別爆破テロ。爆弾の在り処の手がかりは、容疑者と思しき中年男が出す“クイズ”のみ。狭小な取調室の中で、正体不明の容疑者と警察の戦いが始まる。『小説現代』掲載を単行本化。

### POP部門特別賞作品



#### 『塞王の楯』

いまむら しょうご

今村 翔吾 / 著 集英社

913.6/イ

決して破られない石垣を造ろうとする石工の匡介。しかし、そこに立ちふさがるのは、どんな守りも打ち破るという彦九郎の砲。大津城を舞台に、信念をかけた職人の対決が幕を開ける。『小説すばる』連載を単行本化。

※内容紹介はTRCマークを引用

# 寒い冬に心が温まる本♪

## かわせみのみちくさ

たきう 瀧羽 麻子 / 作 今日マチ子 絵  
信成社



Y913/タ/

夏休みにおばあちゃんの家で過ごすことになった高校生の千春。洋裁を教える中でおばあちゃんとの距離が縮まっていく。将来の夢や希望がみつからず不安な千春におばあちゃんには…。肩の力がふっと抜ける一冊。

## ふたつの月の物語

富安 陽子 / 著  
講談社



Y913/ト/

養護施設で育った美月と育ての親を亡くした月明。ともに14歳だが、性格は対照的。ある時、養子候補として、謎の人物から湖近くの別荘に招待される。湖の底に沈む村にまつわる悲しく不思議な物語。

## 疾風の女子マネ!

しっふう 疾風の女子マネ!  
まはら 三桃 / 著  
小学館



Y913/マ/

”不純“な動機で陸上部のマネージャーになった女子高生の咲良。しかし、先輩マネージャーの仕事ぶりや選手の走る姿に感動し、次第にマネージャー業にうちこむようになる。自分自身の「苦い思い出」とも向き合うことになり…。

## 天使のにもつ

いとう みく / 著 丹下 京子 絵  
童心社



Y913/イ/

保育園に5日間の職場体験に行くことになった中学2年生の風太。思春期真っただ中の風太は保育園に来たことを後悔するが、こどもたちは風太になついていく。保育園は親ができないことを少しでも補えれば、という園長先生の言葉に風太は…。

## TRUE Colors 境界線の上で

こうべ はるま おおゆま ようと 神戸 遥真、蒼沼 洋人、いとう みく、とりみや またかこ 鳥美山 貴子、ひこ・田中 / 著  
かまたに ゆうき 鎌谷 悠希 / 装画 講談社



Y913/ト/

野球が大好きで才能もあるのに甲子園に出られない少女。父親が二人いる家庭…。「男だから」「女だから」当たり前「とされてきたことがいかに多いか。「普通」って、「当たり前」って何だろうと考えさせられる5つの物語。

## ぼくのシェフ

長谷川 まりる / 作  
西村 ツチカ 絵  
くもん出版



Y913/ハ/

料理人の息子シャルルは幼い時から料理が得意。しかし、偶然知り合った貧民街で暮らす少年アズレが天才的な料理の才能を持っていることに気づき、衝撃を受ける。他方、国内には「食死病」という奇病がはやり父が亡くなってしまふ。まだ少年のシャルルがオーナーシェフとして店をつぐことになるが…。

## ぶたのしっぽ

うみお ゆう だけ 海緒 裕 / 作 嶽 まいこ 絵  
講談社



Y913/ウ/

「編みぐるみ」をつくるのが趣味の豪太郎だが、クラスメイトから「キモイ」と言われるのを恐れて、周りには本当の自分を隠している。それが大きなストレスとなり、身体に不調をきたすほどである。ひよんなことからヤングケアラーで不登校の篠田と知り合い、相手のことを少しずつ知るうちに…。

## インド象の背中に乗って

こでまり 小手鞠 るい / 著  
小学館



Y913/コ/

父が赴任することになったインドに、全く興味が無かった三葉だが、ある物語を読んで作者のインドの旅の記録を目にする機会をえたことから、インドの魅力に引き込まれていく。生と死、美しいものと醜いものが隣り合わせにあるインド。さて、あなたはどろ感じる？

## 正しく疑う

新時代のメディアリテラシー

池上 彰 / 監修  
Gakken



Y361/イ/

現代はインターネットをはじめ、多くの情報があふれており、簡単に発信者になることもできる。自分の得た情報が「正しい」のか、「正しい」とは何なのか、自らの思考にかたよりのないか、自分自身を疑うことも必要。など様々な情報との向き合い方をわかりやすく解説。



こうれい

毎年恒例の本の福袋で寒い冬も読書を楽しもう!

